

日本母体救命システム普及協議会主催 J-MELS 講習会
第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術講演会 併催
2017 年 5 月 27 日 (土)、28 日 (日)
東京ビッグサイト(東京都江東区)

日本母体救命システム普及協議会 (J-CIMELS) は妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、母体急変現場での緊急対応を学ぶベーシックコースと高次病院の医療資源を前提とした評価と連携を学ぶアドバンスコース、およびそれらのインストラクターコースからなります。

下記の通り 申込みについてご案内いたします。なお、開催時間については若干の変更の可能性がります。

申込期間： 2017 年 4 月 18 日 (火) ～21 日 (金) 正午まで
(受講の可否は、25 日までに連絡予定)

申込方法： J-CIMELS のホームページ (講習会開催一覧から) で募集。

コース・受講対象：

- 5 月 27 日 (土) 13:30-17:30 ベーシック・インストラクターコース (定員 18 名)
受講対象：産婦人科医師、助産師
- 5 月 28 日 (日) 8:30-12:30 ベーシックコース (定員 18 名)
受講対象：産婦人科医師、助産師、看護師
- 5 月 28 日 (日) 13:30-17:30 アドバンスコース (定員 8 名)
受講対象：産婦人科医師

コース概要：

- ベーシック・インストラクターコース：今後、ベーシックコースのインストラクターとしてご活躍いただける先生に受講いただくコースです。主に教育手法について学びます。ベーシックコース (もしくは京都産婦人科救急診療研究会の実技コース) 受講後に受講可能です。インストラクターコース受講後に補助の経験を積んだ上、インストラクターとして認定されます。なお、産婦人科医のインストラクター認定要件の一つには、「産婦人科専門医であること」があります。
- ベーシックコース：書籍『母体急変時の初期対応』に基づき、妊産婦・産褥婦の特殊性を考慮した心肺蘇生法等を含む実践的なトレーニング (産後の出血性ショック、肺塞栓症、脳血管障害などの場面を設定し、各疾患での母体の救命処置の実技等) が行われます。
- アドバンスコース：今回初めて受講者を公募して開催します。高次病院の医療資源を前提としたシミュレーショントレーニングです。

受講費： ベーシックコース	15,000 円
インストラクターコース	10,000 円
アドバンスコース	25,000 円

お問合せ先：

日本母体救命システム普及協議会事務局 (中山) jcimels@gmail.com